

特進科

自分に合ったスタイルで 大学進学を目指す

特進科生の一日

8:00	8:00~8:30 eラーニングタイム 『スタディサプリ』を活用!	
9:00	8:32~8:40 朝読書 入試問題や新聞コラムを活用! 速読力や文章構成力を身に付ける	
10:00	8:55~12:25 授業 (1限~4限) 午前中は45分×4コマの授業を実施	
11:00	12:25~13:10 昼食・昼休み リラックス&エネルギーをチャージして午後の授業に備えます!	
12:00	13:30~16:05 授業 (5限~7限) 午後は45分×3コマの授業を実施	
13:00	16:20~16:50 特進タイム その日の授業でわからなかったところを質問したり、進路相談など面談をすることも。自分に必要なことに取り組みます。	
14:00	時間外 夕課外 今年度からは選択制に。科目やレベルに合わせて自分に必要な課外授業を受けます。	
15:00	時間外 部活動 (校外活動) 特進科生徒の7割は部活動に所属! 文武両道で志望校合格を目指します!	

特進科の特長

授業 × eラーニング × 特進タイム

- ★学習の基本は授業! 週34時間! 充実した授業が魅力
- ★予・復習や弱点補強に『スタディサプリ』を有効活用! 効率的に授業の理解度UPや苦手分野の克服を図る!
- ★特進タイムではスタサプ活用法や分からない所を専任の先生が個別指導! 授業+スタサプ+個別指導のハイブリッド型学習で学習効率も実力もUP!



自習室 × 個別指導 × 入試対策

受験期の小論文対策・面接指導も徹底指導!

- ★今年度新たな自習室を設置!
ベストな環境が自学を後押し!
- ★徹底した入試対策!
学習指導はもちろん、受験期の対策指導も充実!
志願理由書や小論文の添削指導のほか、志望校や入試形態にあわせた集団or個人面接の指導も万全!



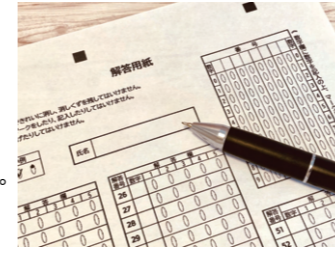
課外のスタイルが変わる! 授業以外の勉強内容や方法は 自分の学習計画に基づき決める!

- ★勉強方法は千差万別! 朝の時間はeラーニングでそれぞれ必要な科目・単元を学習!
- ★夕課外は時期に応じた内容を設定! それぞれが必要な対策を選択して受講できる!
- ★多様化した受験制度に対応! これからの受験は学力、探究活動など求められるものが大学によって様々。多様化する受験に対応するために学校でしっかりとサポート! 自分だけの学習スタイルを確立し、大学受験に向けて万全の対策を講じよう!

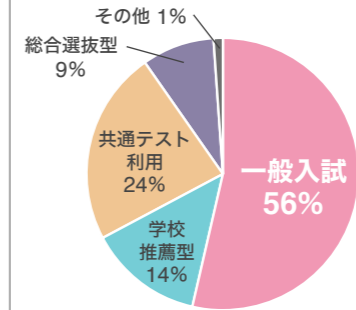


最適な入試形態を提案 徹底した志望校対策指導

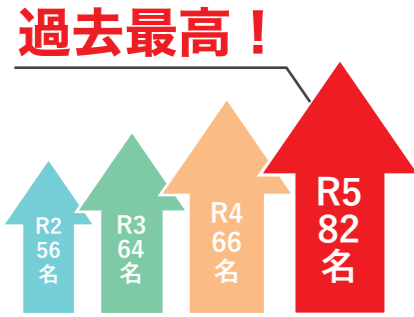
5教科7科目の教科指導はもちろん、推薦入試対策や志望理由書、小論文対策、面接対策などあらゆる入試形態に対応できるように手厚くサポート。自分に合った方法で大学合格を目指せます。



特進科 令和5年度卒業生
4年生大学合格者 受験形態割合



国立大学+準大学合格率の推移



ミヤガクの特進科は自分に合ったスタイルで大学進学を目指す!

- 自分の時間の使い方は自分で決める!
- ミヤガク特進科は課外授業が選択制になります。
- 放課後の時間に課外授業に出席するもよし! 部活動に打ち込むもよし!
- 自分に合ったスタイルで大学進学を目指します。
- 文武両道で志望校に合格した先輩も多数

中村 勇貴さん

(野球部に所属。セカンドスタメンで夢の甲子園出場を果たす。)
勉強と部活動の両立を頑張りたくて宮崎学園の特進科に入学しました。3年間で学んだことは生活にメリハリをつけることです。部活で疲れて課題に追われたこともありましたが、部活動で培った集中力を勉強に活かすことができました。時間をどのように有効活用するのかがどのように集中するのが最も大切なことだと思います。目標としていた甲子園に出場することができ、志望校の福岡大学に合格することもでき、ここで頑張ってきた自分です。自分次第で勉強も部活も両方高いレベルで頑張れるのが特進科だと思います。



顧問/崎田 忠寛 先生

入学時からよく頑張る生徒でした。特進科ということもあり、他の学科の生徒よりも勉強量が求められる環境の中で自分ができる最大限のことに取り組んでいました。野球部の中では主力として活躍し、初の甲子園出場に大きく貢献してくれました。彼に助けられた試合も何回もあります。大学に進学してからも高校生活で頑張ったことを忘れずに目標に向かって邁進してくれと思います。



リアル合格体験記



本田 怜美さん 九州大学文学部 「一般入試」で合格!

入試科目:
共通テスト(5教科7科目)+
個別(2次)試験4教科

私は高校進学するにあたって「塾などに通うことなく、国立大学に進学する」という目標を掲げました。そのために学校の自習室をたくさん利用しました。また、先生方に受験対策の問題やアドバイスをもらいながら志望校対策を行いました。受験勉強をつらと思ったこともありましたが、お互いを高め合う友人にも恵まれ、励まし合いながら志望校に合格することができました。楽しいことやつらいこと、様々なことを経験しながら充実した高校生活を送ることができました。

~先生からの一言~

本田さんは百人一首部に所属しながら文武両道に努めていました。高校1年生のころからほとんど毎週末には、自習室に登校して学習に取り組んでいたのを覚えています。個別添削を受けるなど弱点教科の克服のための努力を怠らずに、志望校合格を勝ち取りました。本当に努力で掴んだ合格だと思います。合格おめでとう。



田口 真帆さん 宮崎大学農学部 「学校推薦型(公募制)入試」で合格

入試科目: 出願書類+面接

受験は精神的にも身体的にも疲れがたまると時期がありました。先生や友人が支えてくれたおかげで最後まで粘って合格をつかみ取ることが出来ました。進路について最後まで相談に乗ってくれた担任の先生。入試直前まで面接練習をしてくださった多くの先生方。全力でサポートしてくれた家族や友人。本当に感謝してもしきれないほど支えていただきました。感謝の心を忘れずに、将来の夢に向けて大学生生活を大切に送っていこうと思います。

~先生からの一言~

田口さんは、高校1年生のスタートから英語を特に主体的に努力していました。自分でプラスαの勉強をしたり、様々な質問をしたりして成績を伸ばしました。高校2、3年生では先生のアドバイスをもらいながら、探究活動や農学に関する小論文対策にも多くのエネルギーを注いでいました。